

西南小の風

同僚としてまた会いたいなあ

令和5年7月10日
第12号

我々は今回、将来の熊本県の教育界に多大な貢献をしてしまったかもしれない。なんと七名が教師という仕事に就いた。自分の夢の一つになったと答えてくれました。子どもの笑顔がもっと見たい、先生たちが楽しそう、きついし難しいけどやりがいの方が大きいなど理由は様々ですが、西南小の子どもたちと先生たちの姿に魅力があったからです。彼らが希望して来てくれたかはわかりません。実際中学校で職場体験を計画運営した私の経験上、第一希望はあまりないなかつたかもしれません。(飲食店などが人気だったりします。食べさせてもらえることが多いから) だいたい生徒数分の受入先を確保するのが精一杯です。余分に確保しても受入をお願いした手前、希望がないので今回は結構ですとは言えません。大切な仕事の時間と場を生徒のためにお貸しいただくわけですから。ほぼ人数分の受入先に

西南中二年生の生徒十人が職場体験に来ました。三日間本校で過ごした彼らの感想を抜粋して掲載します。なお、三日目は体調不良で一人帰ったので九名分です。

○宿題の丸付けをしたり、分からない問題があったときに教えるだけでも仕事のやりがいを感じることができました。教師という仕事のイメージが職場体験の前後で変わったかなと思えました。

○昼休みに鬼ごっこができてうれしかったです。たくさん勉強になりました。いろいろな経験ができたのでよかったです。

○自分がこの場所で三日間クラスの皆と過ごして得た経験は、これからの人生をきょうより有意義にしてくれると信じています。

○教えてあげた子が理解してくれたり、「できた」と喜んでくれるところを見て、うちもうれしくて、この仕事楽しいなと思えました。

○最後には、クラスのみんなから「一緒に遊んでくれて嬉しかった」「勉強を教えてくれてありがとう」「先生が教えてくれて分かるようになったなど、一人ずつ一言もらって嬉しくなりました。やりがいはこれなのかなと思えました。

○人と触れ合うことが何より楽しいし、気分がいいので、精神が安定することが分かりました。

○今日三日目、学校に来たときは、一日目のわくわくや、二日目の心配の気持ちなんて、とんだけ足しても掛けても足りないわくわくや楽しみがあつた。

○昼休みは四組のみんなと鬼ごっこをしたり、おんぶをしたりなど僕らにとって一番の思い出になりました。

○将来の夢の一つになりました。皆とお勉強できたり遊べるとても楽しかったです。僕らにとって大切な宝物になりました。

全生徒を割り当てていくことになりません。そうした事情により、第一希望の事業所に行ける生徒は半分もいません。第二、第三、中には希望外(当然、個別に話をしますし、改めて事業所に人数の追加をお願いしたりもします。;) になってしまふ生徒もいました。やりたい仕事を体験するというよりも、勤労体験そのものに焦点化します。

そんな裏事情もあるのと、どうしても昨今の教職員の人手不足となる要因の一つである、いわゆる「ブラック」なイメージが強いので、人気がないのではないかと半ば自虐的になってしまふ、彼らは望んで来たわけではないのではと思つたわけです。でも、この仕事の魅力に共感してくれ、た彼らの姿を見て、そんな自虐的な思いもなくなりました。世の中が変わっても、この仕事の魅力は不変です。

他の仕事とは違う教師の仕事の特殊性を挙げるとしたら、大学直卒の初任者も教職ウン十年の大ベテランも、四月からそれぞれ同じ条件で学級担任をするということです。例えるならば、泳いだことのない人が、いきなり海に投げ出されるようなものです。どうやって呼吸するのか、前に進むのかわからないままもがきます。すぐに呼吸して進む人もいますし、しばらくもがき続ける人もいます。本校の若手も、もがいているかもしれません。

うまくいかずに学級が落ち着かなかつたり、授業や取組が自分の意図したようにならない時、もがき、悩む教師は自分力がないことを十分承知しています。承知しているからもがき、悩むのです。私たちは子どもにも寄り添いますが、もがいている同僚にも寄り添います。

教師の仕事は、この数年人手不足と言われる中であってなお、年々離職率が高まってきています。一方で、中学生が体験して感じたように、教師の仕事の魅力は全く色あせていません。「教師の仕事が夢の一つになった」と言ってくれた彼らの気持ちを壊さないように、子どもにも同僚にも寄り添える職員集団でありたいし、保護者の皆さまともそのような関係を作っていきたいなあと思つています。

なお、七日(金)の授業参観は、平日で、しかも足下が悪い中に徒歩で、大勢の保護者の皆さまにご来校いただき、誠にありがとうございました。これから夏休み前の期間は、教育相談も予定されており、気になつておられることがありましたら、担任や学年職員をはじめとする本校職員にご相談いただけましたら幸いです。